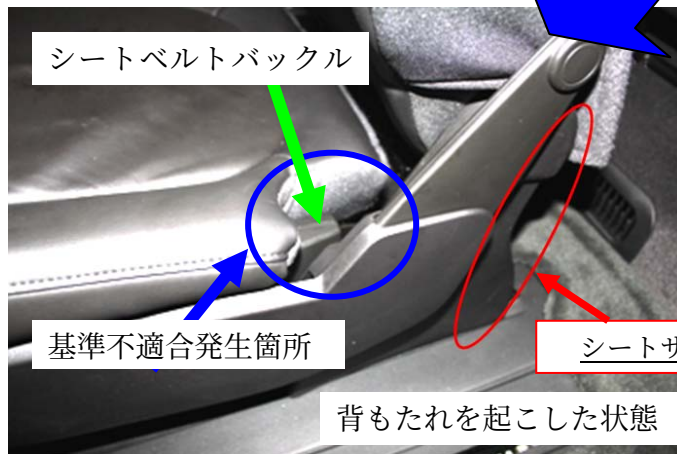


改善箇所説明図



※改善部品の補足（右側シートで説明）
座面のみを格納すると改善部品が露出する。

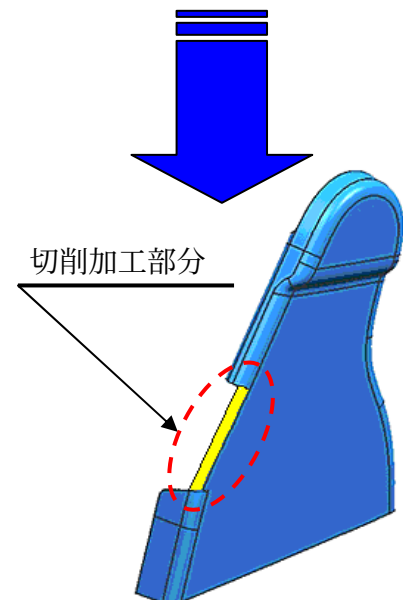


基準不適合発生箇所

セカンドシートにおいて、シートベルトバックルの向きを定常位置に戻すためのスプリングのバネ力不足、及びシートサイドトリムカバーの形状が不適切なため、シートの背もたれを前方に倒した後、背もたれを起こす際にシートベルトバックルがシートサイドトリムカバーに引っ掛かる場合がある。そのため、そのままの状態、無理に背もたれを起こすと、シートベルトバックルがシート座面のフレームに圧迫され損傷することがあり、最悪の場合、シートベルトを装着できなくなるおそれがある。

<改善内容>

全車両、セカンドシートのシートサイドトリムカバーを切削加工するとともに、シートベルトバックルに損傷が見受けられるものは新品に交換をする。



シートサイドトリムカバー

内は、改善箇所を示す。